



世界の漆芸作家36人による 越前和紙×漆芸

令和の36歌仙

2020年1月22日[水]～2月28日[金]

平成記念美術館 ギャラリー

観覧無料 | 10:00～18:00 | 日曜休館

夢の中 東より吹く 風を受け
遠くの友を 思い忖む

「fuzzy dreamer-«мохнатый мечтатель»」
Denis Molodkin (ロシア)

夢の中 東より吹く 風を受け
遠くの友を 思い忖む

「遠方」
陳 秋榮 (中国)



参加アーティスト〈順不同〉

陳 秋榮 (中国) / 頼 登雲 (中国) / 余 国華 (中国) / 方 兆華 (中国) / 鄭 容宙 (韓国) / 鄭 榮煥 (韓国) / 金 雪 (韓国) / 林 大永 (韓国) / 金 知端 (韓国) / TRIEU KHAC TIEN (ベトナム) / TRAN HOANG SON (ベトナム) / DIEP QUY HAI (ベトナム) / Manfred Schmid (ドイツ) / Denis Molodkin (ロシア) / van Gompel Dave (オランダ) / Martine Rey (フランス) / Olga Aloy (スペイン) / Gabriella Balogh (ハンガリー) / 頼 作明 (台湾) / 魏 炎順 (台湾) / 李 本育 (台湾) / 楊 淨茵 (台湾) / 高名 秀人光 (日本) / 角 康二 (日本) / 川口 満 (日本) / 齋藤 卯乃 (日本) / 三田村 有純 (日本) / 山口 和子 (日本) / 武田 司 (日本) / 佐々木 達郎 (日本) / 村田 好謙 (日本) / 森田 清照 (日本) / 森田 昌敏 (日本) / 成美 嘉宣 (日本) / 冨田 忠志 (日本) / 斎藤 亜紀 (日本)

2019年度 先進的文化芸術
創造活用拠点形成事業
国際北陸工芸サミット



主 催：平成記念美術館 ギャラリー
協 力：福井県
(国際工芸サミットプロジェクトチーム)
白鷹町文化交流センター あゆーむ

越前和紙 × 漆芸のコラボレーション36作品

世界10カ国1地域に住む36人の漆芸作家に越前和紙を数種類送り、
漆で自分の世界観を表現してもらった作品を一堂に展覧いたします。

作者には詩や短歌を添えてもらいました。作品の真髄をより深くご理解いただけるものと思います。

日本人の作家は漆芸作品を数点お願いしました。こちらも合わせてお楽しみください。

本展覧会は福井県が主体となり実現したもので、平成記念美術館 ギャラリーにて展示後、山形県白鷹町に巡回いたします。



神域や ぼうっとかすむ 人境

「楚風」
方兆華（中国）



幼き日 陽を浴びながら 友と我
思い出すたび 心躍るる

「ふるさと」
TRIEU KHAC TIEN（ベトナム）



涼しき朝開け そよ風が吹く
広い地平線が青で溢れそう
鹿は川を渡り勇気をもって 人の視線に入る

「BABBA - 春日鹿 - Patron of our Mothers」
Gabriella Balogh（ハンガリー）



窓の外 はためく国旗 赤と青
常に変わらず 我を鼓舞する

「帰還」
van Gompel Dave（オランダ）



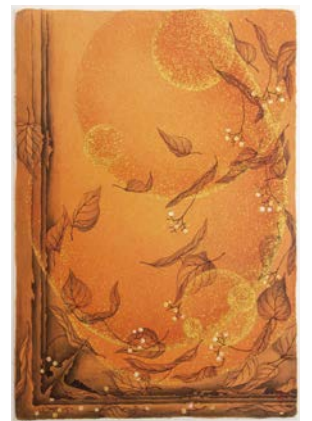
わが家の 風に吹かれし 漆葉に
光届くは 平和のあかし

「光」
Olga Aloy（スペイン）



日の出と夕暮れの鮮やかな色
光は窓を通して輝き キラキラした色は
儚い思い出を蘇らせる

「窓」
鄭 榮煥（韓国）



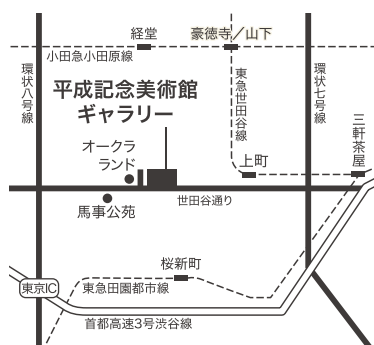
また、あの木のざわめきが聞こえる
くるくると舞い落ちるその葉
その実を想う

「菩提樹」
武田 司（日本）

平成記念美術館 ギャラリー

〒156-0053
東京都世田谷区桜3-25-4
開館時間 10:00~18:00
観覧無料
日曜日・年末年始休館

【電車】
東急世田谷線 上町駅より
徒歩10分
【バス】
渋谷駅/バス停 3番乗り場
「成城学園前駅西口」行
渋24（東急バス / 小田急バス）
「大蔵ランド前」下車 徒歩1分



巡回展

2020年6月頃
白鷹町文化交流センター あゆーむ
山形県西置賜郡白鷹町大字鮎貝7331
TEL : 0238-85-9071
URL <http://www.ayu-m.jp/>

【次回企画展のおしらせ】

昭和の藝術展 — 平成建設コレクション
2020年3月6日(金)~4月10日(金)

※スケジュールは予定のため、変更になる場合があります。

【お問い合わせ】 03-3426-1103